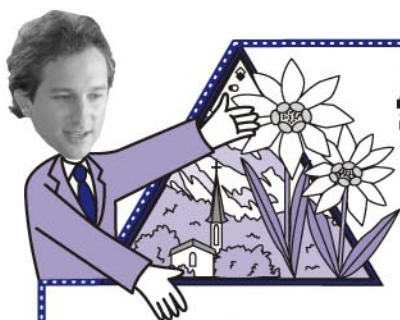




クリストフ・ツーターの「ビヤンヴェニコ・アン・スイス」

スイスと世界のカーニバル

今回はカーニバルについて、お話ししたいと思います。

カーニバルは、特別なスイスの習慣ではなくて、ヨーロッパや南アメリカなどに比較的多いお祝いのタイプです。ケルンとリオのカーニバルは世界中で知られていますが、カーニバルは地域によって違う時期に開催され、スイスでは普通2月から3月にかけて行われています。

カーニバルは中世（14～15世紀）までさかのぼる祭典で、教会の禁止にもかかわらず、19世紀の中頃まで残りました。そして、これらカーニバルの復活はスイスに現れました。軍事パレードはカーニバルの陽気な行進で少しずつ変わってきました。そこで、人々は鎧兜と武器の代わりにマスクをつけて、変装したまま、大声で叫んだり、飲んだり、食べたり、踊ったりし始めました。様々な種類の衣裳で着飾り、仮面舞踏会の格好やブラスバンド、民族舞踊などはカーニバルの主な楽しみとなっています。ヴェニスのカーニバルやラテン系の国々のカーニバルなどは最も有名で、すばらしいと言われています。音楽はカーニバルの中心的な存在で、グーゲンムジック（Guggenmusik）の伝統が第二次世界大戦以降スイスで発達しました。



ヴェニスカーニバル
(<http://www.venise1.com/carnaval-de-venise-4939.html>)

グーゲンムジックの目的は、カーニバルの間にとても大きな音を立てて、はやし立てながら音楽を演奏することです。レパートリーはテレビのパラエティショーの音楽や伝統的なものからポピュラー音楽まで幅広く演奏します。グーゲンムジックは時々大きなイベントでも姿を現します。例えば、2006年のトリノのオリンピックの開会式でも演奏されました。



グーゲングループ、リヒテンシュタイン
(http://www.lechtenstein.li/lechtenstein_main_sites/portal_fuerstentum_lechtenstein/fh-leben_in_lechtenstein/fh-brauchtum.htm)

スイスのルツェルン市とバーゼル市には、20世紀の初頭にはすでにグーゲンムジックがいました。これらの楽団は1950～60年代においてとても有名になりました。そこで、新しいグループがスイスのフランス語圏やテシオン州でも出てきました。また、スイス以外の国々、リヒテンシュタイン、オーストリア、フランス、そしてイングランドにまでグーゲンムジックが広がっていききました。



グーゲングループ、バーゼル市
(<http://www.vtour.ch/fasnacht/gugge/gugge1d.html>)

グーゲンムジック（Guggenmusik）について

スイスのグーゲンムジックは、面白い衣裳に変装した楽団で、金管楽器（トランペット、トロンボーン、ユーフォニウム）やパーカッション、そして、時々リラ（手持ちのハーブ）で構成されています。また、いくつかのグループはサキソフォン、パーカッションのアクセサリまたは他の楽器を加えています。グーゲンムジックの語源は「グーゲ（gugge）」と「ムジック（musique）」から来ています。グーゲは紙で作った円錐形のものを意味し、管楽器を示しています。そして、ムジックは音楽を意味しています。また、彼らは特に恐ろしいカーニバルのマスクを付けています。

みなさんがカーニバルの季節の間にスイスに行けば、楽しいグーゲンムジックに会えるかもしれません。グーゲンムジックと一緒に踊って楽しみませんか！

最後に今月のフランス語の挨拶の表現は「Comment allez-vous ? コマン・タレ・ヴ？」にしましょう。「お元気ですか」を意味します。返事は「Tres bien, merci ! テレ・ピエン、メルシ（元気で。ありがとう）」になります。ではまた次回に会いましょう。よろしくお願いします。

保健師のすこやかだより

この春から小学校1年生になる お子さんの保護者の方へ

麻しん・風しん 第2期（追加）予防接種について

◇病気に対する免疫力の増強と、1回目（従来から使用されている単独の麻しんワクチン及び風しんワクチン）の接種で免疫がつかなかったお子さん（数%）や、1回目の接種を受けられなかったお子さんに免疫をつけることを目的に追加接種を行います。まだ接種していない方は、ぜひお受けください。

2 期：就学前の1年間にある者
(平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれのお子さん)

接種期間：平成19年3月31日まで

医療機関：県内の予防接種実施医療機関
(母子手帳及び、以前郵送の予診票をご持参ください。)

接種費用：無料
(平成19年4月1日以降は自費となります)
☆不明な点は、かかりつけの先生に相談してください。

【お問い合わせ】

鏡野町役場保健課 (0868) 54-2025
奥津振興センター (0868) 52-2211
上齋原振興センター (0868) 44-2111
富振興センター (0867) 57-2111

筋ジストロフィー患者（児）及びその疑いのある方、 ならびに家族に関する療育相談・検診のお知らせ

と き：3月17日（土）
午前10時～午後2時（受付は午前9時30分～午後1時）

ところ：独立行政法人国立病院機構 南岡山医療センター
研修棟 大山荘
(都窪郡早島町早島4066番地 ☎086-482-1121)

<療育相談検診の種類と担当>

種 類	担 当
医療相談	神経内科医師ほか
理学療法相談	理学療法士
言語聴覚療法指導	言語聴覚療法士
作業療法相談	作業療法士
口腔ケア指導	歯科衛生士
教育相談	岡山大学教育学部障害教育専門教師
福祉相談	医療ソーシャルワーカー

【申し込み・お問い合わせ】

社団法人 日本筋ジストロフィー協会岡山県支部
支部長 藤井 勝幸
〒716-0041 高梁市上谷町4357-3
☎・FAX：0868-22-0120
E-mail：fkku@mx1.tiki.ne.jp